

のびっこ

令和6年3月発行

恵那市生涯学習課 太田

☎0573-26-6853

このおたよりでは、子育て情報や、子育てについて考えるキッカケを掲載していきます。

春、変化の季節

妊娠期には妊娠期の、新生児期には新生児期の、離乳期には離乳期の、

その時期ごとに悩みはあり、ひとつ去ったらまた次の困りごとがやってきて、

3日前と今日の悩みは違う！くらい、幼い子との暮らしは変化の連続かと思います。

この春、こども園に入園&お仕事復帰する人も、もう1年お子さんと過ごす人も、ひとまず、1年間子育ておつかれさまでした！



1年を振り返り、今の立ち位置を確認

バタバタと日々が過ぎていくようにも感じますが、子どもも自分も1年前とは確実に違ってます。

Q1 この1年、お子さんができるようになったことは？

Q2 この1年、あなたががんばったことは？

Q3 親になって、子育てで大事にしていることは？

ちょっとトーク

親の個性、子どもの個性、家庭環境などがみんな違うように、価値観も子育ての【正解】もひとつではありません。だから【間違い】もありません。考え方は人それぞれ。

自分のことを話し、相手のことを知ろう！

自分やみんなの頑張りに拍手！！

Q1~Q3を
発表してみよう

近くの人と
話してみよう！

最後まで聞く 相づちを打つ

否定しない

自分の常識を押し付けない



乳幼児学級の活動紹介

「運動あそび」(明智)

スポーツインストラクターと一緒に五感を刺激する親子あそびや、簡単なコーディネーショントレーニングを行いました。



リズムに合わせてたり手拍子をしたり、動物のまねをしながら歩くあそびは、聞いて、理解して、身体を動かすという複雑な作業ですが、親子でニコニコしながら体験しました。

出産や育児で崩れがちな姿勢・体型に効くストレッチもあり、親も身体をしっかりと動かしました。

子連れ防災

できることから、ちょっとずつ!



防災の考え方は、家庭によってそれぞれです。家族構成やペットの有無で備蓄量も異なります。

父母は仕事、子どもはこども園や小学校、家族バラバラの時に被災したら…。

待ち合わせ場所を決めておいたり、スマホの充電が切れても連絡がとれるように、家族の連絡先を書いたメモを鞆や財布に入れて持ち歩くことも大切です。

今月のプチ防災

家族で 防災会議



恵那の台所ばなし

恵那の雛祭りは4月3日。桃の花の開花を待って行われます。

「お雛様には口があるから」と、お供えものは食べ物ばかり。なかでも【からすみ】はこの地域伝統のお菓子で、原材料は米粉、水、砂糖、塩。レーズンやゆずピールが練り込まれたり、コーヒーや抹茶味だったり、食べるのも手作りするのも楽しめます。

昔は子どもたちがお雛様を見に家々をまわり、からすみをもらって食べ比べることがあったそうです。これを「がんどうち」といって漢字では「強盗打ち」と書きます。



つぶやき



娘の入学式、先生の話で印象に残っていることがあります。

「学校生活は、子どもたちと教員の信頼関係が大切です。教員も人間なので、保護者の皆様と合う合わないがあると思います。疑問や要求などがある時は、お子さんに話さず学校へ電話をください。」

子どもが学校に感じている不安や不満を汲み取ってあげたいと思いつつ、それに親が反応しすぎないように心がけています。顔に出てしまっているかも。



『のびっこ』をご覧くださいありがとうございます。
ご意見・ご感想・ご要望などをいただくと嬉しいです。右のバーコードから入力いただけます。

